

## 研究職員(テニユア型任期付)公募一覧表(令和5年4月)

| テニユア<br>応募No | 試験研究機関名 | 配属研究領域                      | 待遇  | 任期                    | 研究課題名  | 研究内容  | 応募条件  |
|--------------|---------|-----------------------------|---|-----------------------|--|---|---|
| 1            | 森林総合研究所 | 林業研究部門<br>林業工学研究領域          | 研究職員<br>国立研究開発法人<br>森林研究・整備機構<br>職員給与規程に基<br>づき決定 | テニユア型任期付<br>研究員(任期3年) | 情報技術の活用による林業生産<br>技術の開発                      | 少ない労働力で持続的に森林施業を行うには、<br>AI、ICT、ロボット技術等の先端技術の導入が不<br>可欠であり、林業生産作業において立木、作業<br>者、機械、生産物等の情報を効率的に取得する<br>とともに、作業の自動化、効率化、省力化、安全<br>性向上に活かす技術を開発する。          | ①採用時に修士の学位以上を有する者<br>②情報工学、林業工学の研究に意欲を有<br>する者<br>③勤務地：研究所(つくば市)<br>④採用された場合、全国規模の転勤が可<br>能な者                                       |
| 2            | 森林総合研究所 | 森林研究部門<br>きのこ・森林微生物研究<br>領域 | 研究職員<br>国立研究開発法人<br>森林研究・整備機構<br>職員給与規程に基<br>づき決定 | テニユア型任期付<br>研究員(任期3年) | 根圏微生物由来二次代謝産物の<br>樹木への影響評価と利用                | 自然林、荒地地等様々な環境に生育する樹木<br>実生の根圏から樹木の生育に有用な微生物を<br>探索する。また、これらの微生物が生産する樹<br>木の生育に影響を与える物質の同定および新<br>たな育苗技術の開発につながるこれらの物質が<br>介する微生物と樹木との相互作用のメカニズム<br>を解明する。 | ①採用時に修士の学位以上を有する者<br>②根圏微生物が生産する天然物化学物質<br>についての研究実績を有する者<br>③勤務地：研究所(つくば市)<br>④採用された場合、全国規模の転勤が可<br>能な者                            |
| 3            | 森林総合研究所 | 木材研究部門<br>構造利用研究領域          | 研究職員<br>国立研究開発法人<br>森林研究・整備機構<br>職員給与規程に基<br>づき決定 | テニユア型任期付<br>研究員(任期3年) | 力学的性能評価に基づく新たな<br>木質材料の非住宅木造建築物へ<br>の利用技術開発  | 大面積・大断面での使用が想定される新しい木<br>質材料の力学的性能を評価し、それに基づいた<br>非住宅木造建築物の設計に資する利用技術の<br>開発を行う。  | ①採用時に修士の学位以上を有する者<br>②大面積・大断面での使用が想定される新<br>規木質材料の強度性能評価およびそれに<br>基づく応用に関する研究実績を有する者<br>③勤務地：研究所(つくば市)<br>④採用された場合、全国規模の転勤が可<br>能な者 |
| 4            | 森林総合研究所 | 木材研究部門<br>複合材料研究領域          | 研究職員<br>国立研究開発法人<br>森林研究・整備機構<br>職員給与規程に基<br>づき決定 | テニユア型任期付<br>研究員(任期3年) | 中高層建築物等への利用に向け<br>た大型木質材料の製造及び性能<br>評価に関する研究 | 国産材を用いた木質材料の中高層建築物等へ<br>の利用拡大に向けて、大型の木質材料の製造<br>及び性能評価のための新たな技術開発が求め<br>られている。そのため、原料特性や製造因子に<br>着目し、大型木質材料の製造及び接着等性能<br>評価に関する研究を行う。                     | ①採用時に修士の学位以上を有する者<br>②大型木質材料の製造及び性能評価に関<br>する研究実績を有する者<br>関係者と連携して当該研究を推進できる<br>者<br>③勤務地：研究所(つくば市)<br>④採用された場合、全国規模の転勤が可<br>能な者    |